

ブラジル福岡県人会

高階 矢富 強 ジュリアノ

国際医療福祉大学 福岡保健医療学部

### この夏のこと。

今年の夏休みは、色々と良い思い出を作る事が出来て凄く楽しかったです。例えば、夏休みに入る少し前には、福岡県人会の「県人会担い手育成招へい事業」と言う素晴らしいプログラムに参加し、8カ国の子弟、引率者と僕達留学生は色々な所の見学に行ったり、歴史に残る有名な観光地に行ったり、様々な体験を通して、ルーツでもある福岡との繋がりを理解する事が出来てとても嬉しかったです。日本での生活の中で、このプログラムは、僕にとって一番忙しくて楽しい事が沢山ありました。子ども達は、最初は緊張して恥ずかしそうに挨拶をしていましたが、すぐに仲良くなつて遊んでいました。疲れましたが、子ども達のペースに合わせて行動していたら、この長いようで短かった12日間があつと言う間に過ぎました。この子弟招へい事業を経験した子ども達が将来日本との繋がりを理解し、県人会での活動に活かしてくれるのが楽しみです。また会える日も楽しみです。

このプログラムが終わってから、本格的に夏休み気分で、色々したい事や、行きたい所の計画をたてました。まず最初に、8月1日に北九州の家族会の招待で九州と本州をつなぐ歴史的に有名な関門海峡と言うトンネルを渡り、北九州市(福岡県)と下関市(山口県)の分割ラインがトンネルの真ん中にある事を知る事が出来ました。他にも、日本の歴史に残っている重要な海峡にも連れていってもらいました。そこでは、源氏と平家の最期の決戦場となった壇の浦、安徳天皇をはじめ多くの平家の公家や武士たちは、この海峡で沈んだそうです。その後、巖流島と言う所に行きました。そこは、剣道者がよく知っている、宮本武蔵と佐々木小次郎が戦った場所です。長年剣道している僕には、ここに行くことができて凄く感動しました。夜には、北九州地区の「わっしょい百万祭り」が行われ、特別席からお祭りを見る事も出来て盛り上りました。本当に色々と僕達を大変気遣い、見学だけでなく、日本の歴史も沢山覚えさせてもらい、凄くありがたい経験でした。

それから四日後に、久留米の家族会の招待で花火大会を見に行く事になりました。九州で最も美しくて大きな花火大会と言われていたので、期待して待っていました。始まった時には、想像以上に美しくて僕達留学生は感動し、おどろいた事に約2時間ほど花火を見ていた事も気がつかずにいました。なので後から人が多くなり帰りが辛かったです。人も多くて、皆盛り上がって、とても楽しい日でした。最後の花火が上がるのを見てから、(友達になったブラジル人の)家族会の会員でもある榎橋さんの家でホームステイをする事になり、次の日には、本格的なブラジル料理を作ってくれました。とても美味しくて懐かしい味だったので凄く嬉しかったし、久しぶりにポルトガル語で沢山話せた事も楽しかったです。夕方ごろまで盛り上がってから寮に帰つて来

て、次の日のしたく支度を始めました。それは、富士山に登るための登山具です。富士山に登る事は、子どものころからの夢で、今年日本に来てからの一つの希望でもあったので、6月末ぐらいに皆へ声をかけていました。行く事になったのは、僕と、同じ県費留学生の北川瞳さん、平田小百合さんと、市ノ瀬英夫君と言う静岡市の友達です。8月8日の午前11時半ごろに五合目から登り始めて、七合目の山小屋で泊まるための予約を入れていたので、そこで休憩をとる事にしました。午後6時半ごろ、夕食をして、午後の11時半まで休んでいました。あまりにも狭くて、皆肩を合わせて仰向けで休んでいました。あまり寝る事もできずに、夜中に起き上がって登り始めました。真っ暗で窮屈だったけど、日の出を見るためには辛抱が必要でした。大勢の人達が行列して登っていて、皆が頭に付けていた懐中電灯のおかげで富士山は、キラキラ輝いていました。午前4時ごろに富士山の登頂に辿り着いた時は、思わず腕を広げて「やったぞ～」と言う気持ちになりました。日の出はやっぱり想像以上に美しいし、富士山の上から見る景色は素晴らしい上手く説明が出来ません。日の出を見ている間に疲れが吹き飛んで、雲の上から見ていた景色は、天国のようで、空中に浮いている感じでした。下山は、一番きついと言われていましたが、僕にとって面白かったです。真っ暗で見えていなかった景色もはっきり見えたし、所どころでは力をぬいて張り切って走って下りて遊んでいました。少し疲れるけど、人生に一度は、体験をするべきだと思います。次の日には、初体験のスカイダイビングを埼玉県でするつもりで予約しましたが、静岡県から埼玉県まで行ったところでキャンセルの電話があったので、東京に行く事にしました。東京では、ゴルデンウィークに知り合った友達に声を掛けて、色々な場所に行って記念写真を撮りました。例えば、渋谷にある「ハチ公犬」の像、浅草の雷門、東京スカイツリー、お台場の広場や巨大ガンダム像の下で沢山の写真を撮って、スカイダイビングが出来なかった事もすっかり忘れました。なぜなら、楽しい日を過ごしたし、次の日には、富士急ハイランドに行く予定で盛り上がっていたからです。東京に泊まってから、朝早く起きて富士急ハイランドへと向かいました。ギネス世界記録に名を残している色々なジェットコースタに乗る事も出来て凄く楽しくて、もう一度行きたい気持ちになったので、今度は、家族皆と一緒に行けます。あと、こんなに遠くからでも、インターネットのお陰でブラジルの母と従姉妹のお誕生日に参加出来て嬉しかったです。

今年の夏休みは、沢山新しい体験をして、ずっと昔の友達と再開したり、新しい友達ができた事は、全てがかけがえの無い一生の思い出になりました。このような色々な人との交流と出会いの大切さを忘れずに心の中で守り続けて生きたと思います。様々な所に旅行出来たのも家族や友達のお陰でもあり、心から感謝しています。この夏休みは、最高に楽しかったです。

ブラジル福岡県人会  
平田 さゆり カレアンドラ

九州産業大学 経済学部

## この夏のこと

私の夏休みは、とても楽しかったです。七月に留学生みんなは県人会から来た子ども達とのプログラムに参加しました。その県人会扱い手育成招へい事業は、とても面白かったです。プログラム中に私は様々なことを学びました。ブラジル、ボリビア、パラグアイ、アメリカ、ペルー、メキシコ、コロンビアの十九名の子ども達と十名の引率者が日本にきました。いろいろ色々な国の子ども達、引率者と一緒に福岡県内を見学し、日本文化を体験しました。十二日間私たちはいろいろ色々なところを見学しました。例えばトヨタ自動車九州工場、こんぺいとうミュージアム、ショピングに行きました。太宰府天満宮で私と子ども達は初めて手水をそいだり、おみくじをしました。日本文化の中でそれはとても素晴らしいことだと思います。子ども達は那珂小学校の交流がいちばん良かったと言っていました。発表原稿をブラジルで作成してきて、日本で発表する際には恥ずかしがっていたけれど、本番には良い発表ができて嬉しくなりました。学校で子ども達と日本的小学生たちはたくさん遊んだり、ゲームをしたり、友達を作ったりしました。それは彼達にとってとてもいい経験になったと思います。私は嬉しそうな子ども達を見て自分も嬉しくなりました。その経験は私の子ども時代のことを思いださせました。例えば子ども達が明るく楽しんだりする様子、子ども心や子どもの遊びが記憶にのこっています。私と子ども達は文化、意見、経験などについて話しました。子ども達はとてもかわいくて、楽しいです。このような素晴らしい出会いができて幸せです。この出会いを忘れず、ブラジルに帰ってもこの繋がりを保っていきたいです。

八月はいちばん一番楽しかったです。1年の中で凄く大きなイベントが行われました。久留米で浴衣を着付けたり、たくさん食べたり、花火見たりしました。とてもきれいで、楽しかったので、このイベントは いちばん気に入りました。久留米で私ともう二人の留学生は家族会員のブラジル人のかたの家でホームステイをしました。たくさんのブラジル料理を食べました。例えばフェイジョアダ、チーズパン、パステル、コシーニャなどです。櫛橋ご夫婦に心あたかく迎えてもらい、良くして貰つて自分の家みたいでした。

一週間で面白い旅行をしました。静岡、東京、埼玉、富士山などに行きました。静岡で私ともう二人の留学生は友達の家に泊まりました。その家族は優しくて一緒にいろいろ色々なところに見学に連れて行ってくれました。埼玉で私たちはスカイダイビングをしたかったけれど、ざんねん残念ながらキャンセルになりました。キャンセルになったため東京に行くことになりましたが想像以上にとても面白くて、スカイダイビングができなくて良かったです。また、東京の友達たちと富士急ハイランドに行ってとても楽しかったです。ギネスの世界記録を残した様々なジェットコースターに乗ることができてとても楽しかったので、もう一度遊びに行きたいです。

また、世界的に有名な富士山に登るために一ヶ月前からいろいろ色々な準備をし登ることを凄く期待していました。登ることはいろいろ色々と大変で苦しかったけれど頂上に辿りついで、日の出を見ることができて、感動しました。登って見たかいがあったと思い、こんな素晴らしい機会に感謝しています。

どうもありがとうございました。

パラグアイ福岡県人会

北川 瞳

国際医療福祉大学 福岡保健医療学部

## この夏のこと

私にとって大切な夏休みの思い出が出来ました。県人会担い手育成招へい事業では、8ヶ国からの子弟、引率者と留学生と一緒に、様々な観光地へ行ったり、多数の体験を通して日本と福岡の文化や歴史を学ぶ事ができました。始めは恥ずかしさと緊張が見られ、会話をすることもあまりできませんでしたが、ゲームなどを通してチームを組み、お互い助け合ったりしていくうちに仲良くなり、明るく元気いっぱいの賑やかで楽しい毎日でした。言語や文化が違っても同じ福岡県にルーツを持つ人達と絆を深める貴重な体験となりました。何より、この出会いを大切にしていきたいと思います。

日本で人気のある観光地へ行きました。静岡県では、一度はやりたいと思っていた富士山登山に挑戦しました。最初は、富士山登山が出来ることの嬉しさと同時に体力的な不安で戸惑い、自分で登ると決意することは、とても勇気がいることでした。登山中は様々な景色を楽しみ、天候にも恵まれ御来光をみれたこと、頂上まで登れた感動と達成感を味わうことができました。富士急ハイランドでは、ギネスに認定された世界一と言われる、高さと迫力が魅力のジェットコースターに乗ることが出来てとても楽しかったです。

東京都では、渋谷、浅草、お台場など評判の場所を観光したり、又日本一そして世界一高いタワーとして知られているスカイツリーも見ました。

広島県では、平和記念資料館と平和記念公園に行きました。被爆者が身につけていたボロボロになった服、被爆した瞬間に時を止めた時計、黒い雨あとが残った白壁、火災で溶けて変形したガラスびんなど、当時の惨状を伝える資料が展示されていました。これらを見ると、とても辛い気持ちになりました。特に辛い気持ちになったのは、三歳の子が乗っていた黒焦げの小さな自転車やサダコさんの遺品です。平和記念公園には、サダコさんと原爆で亡くなった子ども達の靈を慰める「原爆の子の像」や「安らかに眠ってください 過ちは繰り返しませぬから」と過去の悲しみを再び繰り返さないことを誓う言葉が刻まれ、皆さんの平和への祈りや想いを込められていることが深く伝わりました。爆弾投下の日、少女のサダコさんのように数年後に原爆被害で白血病を患って、祖先を亡くした私には、とても悲しく、熟考する一時となりました。

宮島へも行きました。フェリーで渡り、島へ着くと沢山の鹿が出迎えてくれます。宮島といえば世界遺産である厳島神社や大鳥居です。神の島とも呼ばれ、神官の居宅や古い屋敷などが残っていて、古い街並みを見ることができます。着いたときには潮が引いていて大鳥居の近くまで行く事が出来、帰る頃には潮が満ちて海に浮かぶ厳島神社が見れて、様々な風景を実感できました。宮島ならではの素敵な景色が楽しめ、魅力あふれる島です。

親戚のお家にも遊びに行きました。数年ぶりに会う親戚や、初めて会えた親戚もいて、とても嬉しかったです。一緒に観光をしたり、各地の名物料理を食べながらお話をしました。とても良くして頂き楽しい時間を過ごすことが出来ました。

家族会の方達とは、ブドウ狩り、わっしょい百万夏祭りや最大級の花火大会など、夏を楽しむ賑やかで素敵なイベントへ連れて行って頂きました。花火大会では、浴衣を着せてもらい、川沿いにシートを敷き、お弁当を食べながら花火を楽しみました。心に響く花火の音と美しさに感動しました。家族会の方々には、季節を楽しむ企画を立てて頂き、感謝の気持ちでいっぱいです。

日本でしか味わえない、貴重な体験がぎっしり詰まった素晴らしい夏休みを過ごす事が出来ました。

お世話になった皆さんへ、本当にありがとうございました。

在ボリビア福岡県人会  
緒方 翔 マルセロ

研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構  
九州沖縄農業研究センター

## この夏のこと

皆さんお元気ですか！！

私にとって初めての日本の夏は、こんなに暑いとは思ってもいませんでした。この暑さにはびっくりです。色々なことを体験しました。

8月は、グローバルステージに参加された青年にボリビアの日本人移住地の事を説明することから始まりました。5人の青年は、すごく明るい人達で、説明の時には、色々な質問をされました。私は注意点だけを説明して他の質問には、行ってからのサプライズと答えました。

8月5日は、久留米の家族会の皆さんに久留米花火大会に連れて行ってもらいました。日本の花火に言葉も出ませんでした。生まれて初めてあそこまで迫力のある花火を見ました。それと家族会の皆さんには、私たちのために特別席を用意してくださって本当に感謝しています。

研究所では、森田先生とイネの生育調査やスズメにイネを食べられないように網はりをしました。作業の時は、暑かったのできつかったです。けれどこの一ヶ月は調査が多かったので、すごく良い勉強になりました。

2週間の休みが取れたので、おばさんと長崎の生月島へひいおばあちゃんに会いに行きました。最初は僕が誰かわかりませんでしたが、僕のお母さんの名前言つたらわかつてくれました。そこでは色々な親戚が来て歓迎会をしてくれ、楽しかったです。ひいおばあちゃんは昔の話や戦争の話を聞かせてくれて感動しました。

県費留学生の仲間とは今月からジムに行き始めました。この4ヶ月間でけっこう太ったので毎日体を鍛えに行っています。

8月の最後の週は生まれて始めて台風を見ました。最初は、先生たちから家から出な方がいいよと注意されました。私はそこまで危なくないと思っていたのですが、台風が直撃した時はびっくりしました。

この一ヶ月は思い出に残ることがたくさんありました。

また、県人会扱い手育成招へいプログラムに参加させていただきとても良かったです。世界の福岡県人会の子どもたちと交流できていい思い出になりました。毎日がにぎやかでとても楽しかったです。皆さんは、お互い言葉が通じなくても、すぐに仲良くなり、他の国の子どもたちとの交流がはつきりと見えました。プログラムの間は、忙しく疲れましたが子どもたちの笑顔でパワーを貰ってこの12日間はあっとゆう間にすぎ、子どもたちの帰りがかなしくなりました。この機会を与えてくださった福岡県人会の皆さんには、心から感謝しております。このプログラムに参加し交流の大切さが理解出来ました。

ペルー福岡クラブ  
グティエレス タナベ アレックス

九州造形短期大学 造形芸術学部

## この夏のこと

「暑い」。「海」。「エアコン」。夏というといつもその言葉を思い浮かべます。ですが、今年の夏は前の夏と全然ちがいました。なぜかと言えば初めて日本で過ごした夏だったからです。

最初は県人会扱い手育成招へいのプログラムです。今までで一番忙しくて疲れるイベントでしたけど、いい思い出を作ることができました。その十二日間の間ですごく美味しいご飯を食べたり、福岡の様々なところへ行ったりしました。しかも、初めて博多山笠祇園や、茶道や、そうめん流しなども体験するが出来たのも嬉しかったです。もちろん、この全部は子どもの面倒を見ながらでしたので、大変だったけれど、最後の子ども達の幸せそうな顔を見れたのが嬉しかったです。絆が深まった気がします。

次の思い出は祭りです。この夏いろいろな祭りに行きました。まずは久留米の夏祭りでした。県費留学生達と家族会のみんなと行きました。その時初めて日本の花火大会を体験しました。母国の花火と全く違います。大きくて、とても綺麗でした。その後、学校でチラシ夏祭りに参加しました。日本人の友達とカキ氷やラムネを販売して、夜になると肝試しをしました。全然怖くなかったけれど、みんなと参加するのはとても楽しかったです。香椎浜の花火大会も見ました。身元保証人のご家族と一緒にビルからご馳走を食べながら見ました。いい写真がいっぱい撮されました。

しかし、この夏の一番いい思い出は東京への一週間の旅行でした。外国人で日本語はまだまだですから、この旅に大学の友達に案内を頼んで、一緒に行きました。その一週間は秋葉原の安いホステルに泊りました。私はアニメや漫画やゲームが一番好きなのでアキバにいれば大丈夫だと思ってそうしました。結局いい判断でした。最初の日の夜に東京に着いて、ホステルに荷物を置いて、すぐにアキバをウロウロしました。ゲームセンターやいろいろな趣味の店に入りました。秋葉原の夜景も美しかったです。イルミネーションもとても綺麗でした。そして、その日「野郎」と言うラーメン屋さんで二郎系ラーメンを初めて食べました。豚骨ベースで、麺は太くて、モヤシはいっぱい入っていて、味はさらに濃くて、量はすごく多い。美味しかったです。次の日は初めてメイドカフェに行きました。別の世界に入ったかと思いました。もちろんメイド達や料理もとても可愛かったですけど、一番びっくりしたのはサービスでした。今までの人生の中で一番いいサービスでした。ただメイドのコスプレをしている子達じゃなくて、本物のメイドを見ていたと思いました。「ご主人様」への扱いはただの演技じゃなくて、本当に仕事に心を込めていたなど感じられました。その同じ日の夜に埼玉スーパーアリーナに行き「アニメロサマーライブ 2015」というアニメソンのコンサートを観ました。4時から10時まで、いろいろな声優さんやアニメソンの歌手の歌を聞きました。「オタク」の踊りながらのペンライトの動きもすごく綺麗でした。海の光のようでした。感動しました。それから、東京のいろいろな有名な観光スポットに行きました。原宿の竹下通りでクレ

ープを食べたり、渋谷のスクランブル交差点とハチ公の写真を撮ったり、池袋のサンシャインシティーのポケモンセンターに行ったり、東京ディズニーランドに遊びに行ったりしました。お台場のダイバーシティーの巨大なガンダムも見に行きました。最後の日、朝早く浅草を出発して、浅草寺を見に行きました。その後、スカイツリーまで歩いて、まずスカイタウンを散歩しました。そこですごく大きいカキ氷を食べました。午後にスカイツリーのすみだ水族館に行きました。サメやペンギンやクラゲなどたくさん見ました。動物の写真もたくさん撮れました。そして、夕方になるとスカイツリーの最上階に登りました。そこから一番綺麗な東京の夜景の写真を撮りました。友達はみんな

「東京は忙しすぎて住みにくいです」と言っていたけれど、私にとっては最高の旅でした。確かに忙しい街ですけど、楽しい物もいっぱいあるから絶対また東京に戻ります。

「この夏のことどう思いますか」と聞かれたら、「楽しい」、「ユニーク」、「美しい」という言葉を使います。一生忘れられない夏になりました。

メキシコ福岡県人会  
エルナンデス 吉開 順一

九州造形短期大学 造形芸術学部

## この夏のこと

日本の夏はすべてのイベントが非常に興味深いものでした。福岡の夏は世界の他のどのような場所とも異なります。本当に湿気が多くて息苦しいです。時には息がつまるほど暑いです。日本の夏は天候的に困難な場合がありますが、それはまた、美しい風景をもたらしてくれます。花火、祭り、浴衣、冷たいお茶や麺類、緑茶アイスクリームなどです。雨季は、通常、7月の前半に終了します。日本のほとんどの場所が高温多湿で、屋外に立っただけでも汗をかきます。富士山は、登山のために開かれています。鶴飼を観察することができます。そして、ビーチで遊ぶには一年で非常に良い時期です。

夏は日本で忙しい季節です。たくさんの伝統的な夏祭りよりも、夏には日本各地で数多くの音楽祭が行われています。日本の夏最大の音楽祭の一つは、サマーソニックです。毎年恒例の2日間の音楽祭は、夏の週末に、二つの主要な都市、千葉と大阪で同時開催されます。この音楽祭は、千葉のQVCマリンフィールドと幕張メッセと大阪の舞洲スポーツアイランドで行われます。アーティストたちのほとんどはサマーソニック大阪とサマーソニック東京どちらにも出演しました。サマーソニック2015は8月の15日と16日に開催されました。ケミカル・ブレイズ、アリアナ・グランデ、ファレル・ウィリアムス、マリリン・マンソンのような有名ミュージシャンが来日しました。サマーソニックは、ライブ音楽を愛し、屋外で音楽の演奏を見て楽しむ人のための偉大な夏のイベントです。

ほぼすべての神社では、独自にたくさんの地元のお祭りを実施しています。ほとんどの祭りは毎年開催され、神社の神や季節や歴史的な出来事を祝っています。いくつかのお祭りは、数日間にわたって開催されます。多くのフェスティバルには山車の上に座って、人々によって演奏される音楽に合わせて、町を回る装飾山車を備えています。すべてのお祭りは、独自の特徴を持っています。いくつかのお祭りは、穏やかですが、多くは、エネルギッシュでぎやかです。

今回で私が日本の夏を経験するのは4回目ですが、今まで最も暑い夏だったと思います。とても暑かったので私は、夏の間の高温に慣れることができませんでした。冬を日本で過ごすのは初めてとなりますので、私は本当に日本の冬を楽しみにしています。私は寒さを愛しています。

この夏は本当に暑かったにもかかわらず、私は多くのお祭りに行くことができて、また非常に多くの人々に出会うことができ楽しいことがたくさんでした。

メキシコ福岡県人会  
寺本 英樹

福岡大学 商学部

## この夏のこと

日本の夏の天気はほとんど毎日がむし暑くて、雨がたくさん降ったりしました。7月と8月の暑さは人生で初めて経験しました。少し外で散歩したり食べに行ったらあせ汗がたくさん流れてしまい好きじゃありませんでしたがほかにたくさんいいことが行なわれました。

今年の7月福岡県人会の大イベントがありました。2015年県人会扱い手育成招へい事業です。このイベントは福岡県が毎年がんばって海外から子どもたち20人そして引率者10人を福岡に呼び寄せるものです。わたしはこの事業は本当に素晴らしいものだと思っています。このプログラムが将来はメキシコ福岡県人会から今回の倍の5人ぐらいの子どもが参加したら良いなと思いました。そしたらもっと福岡と県人会にたくさん興味を持つてくれると思います。プログラムの長さは12日間で子ども達にとって人生で忘れられないいい思い出になったと思っています。毎日朝から晩まで遊んだり、食堂で一緒にごはんを食べたり、福岡のいろいろな場所を見たり、ホームステイで日本人の家族と3日間過ごしたり、日本のおもちゃとかゲームで遊んだりしたことはぜったい忘れない思い出になったと思います。引率者についても福岡に来るいいチャンスでした。ぜったいに県人会活動に力を上げて取り組むと思うし、県人会の絆が強くなると思います。そして参加したこの子どもたちは将来大学を卒業した後、県費留学生としてもう一回福岡に戻る子どもが多いと思います。

そして8月の初めの日には久留米の家族会のかたに珍しい花火大会に連れて行ってもらいました。みんなたくさん写真を取っていい思い出を作りました。その時にも八女で美味しい八女茶を飲みました。家族会の皆さんありがとうございました。今月も久留米の親戚の家族とお盆をしました。おじさんの息子と孫たちと遊んだり美味しい食べ物をたくさん食べました。

日本についてから4キロぐらい太ったのでスポーツクラブに毎日行って、痩せるつもりです。

今までいろいろな人にお世話になっています。家族会のみなさんにもたくさん思い出を作ってもらってこころから感謝しています。久留米で九州一の花火大会に連れて行ってもらったり、北九州のいろいろな素晴らしい場所を見たりして、家族会のみなさんが僕たちに企画してくれたいい思い出はぜったいに忘れません。日本で新しいおじさんのような存在の人ができました。名前は山田まもるさんです。この方はメキシコ大使館の父親で吉開順くんとわたしのことをいつも心配してくれ、おいしいレストランに連れて行ってもらったりしています。山田さんに出会えたことは僕たちにとって本当にいいことだと思います。

アルゼンチン福岡県人会  
江口 イネス マリア

九州大学大学院 芸術工学府

## この夏のこと

夏休みは短かったけれども、色々なことをしました。大学のワークショップで親戚にプレゼントを作りました。お盆にそれを親戚にあげました。親戚の広美さんの家へ食事をしに行きました。広美さんは父の従兄弟で家族の世帯主です。広美さんは博多弁を話しますので私はあまり分かりませんでした。子どもの時、私は祖父と話すときにあまり分かりませんでしたので、広美さんと話していると祖父のことを思い出します。ほんとうに面白い人です。大工でしたので木材のことをたくさん教えてもらいました。広美さんのことが好きです。

県費留学生友達たちと一緒に海辺に行きました。ラファエラに川や海がありません。ですから海辺に行くことが大好きです。時々一人で行って、花火をして、絵を書きます。繁華街は海辺より好きです。海の音はとてもきれいです。そして泳ぐことが大好きです。皆ジムへ泳ぎに行きますが夏ですから、私は海のほうがいいと思います。

家族会の人たちと色々なことをしました。ブドウ狩りをして、久留米の花火大会と香椎浜の花火大会に行きました。花火が大好きです。アルゼンチンには花火大会がありません。クリスマスと新年だけ花火を見るすることができます。花火をあげるのはとても高いですから少ない花火しか見れません。でも日本ではたくさんきれいな花火が見れます。うれしいです！

北九州の祭にも行きました。楽しかったです！そして北九州から山口まで関門トンネル人道を通って行きました。面白かったです！赤間神宮にも行きました。日本には神社がたくさんあります！全部の神社はきれいです。神社の中にいる時にサムライの時代のように感じます。そして神社の建築とデザインは私の興味をそそります。将来私の家を日本のスタイルで作るつもりです。

8月27日は私の誕生日でした。寮で皆でバーベキューパーティーをしました。とても嬉しかったです！私はくつろいだ気持ちでした。時々ホームシックになるけれどいつも楽しいです。アルゼンチンの友達と家族のたくさんの人たちがメッセージをくれました。嬉しかったです！皆にありがとうと言うために「Alfajores de maicena」を作りました。「Alfajores de maicena」はアルゼンチンの甘い食べ物です。どら焼きに似ています。美味しいです！皆美味しいと言ってくれたので嬉しかったです。祖父は「Alfajores de maicena」が大好きでした。一番好きなアルゼンチンの甘いたべのものでした。子供の時祖父と一緒にマテ茶と食べました。マテ茶に入れて、黄粉に入れて、食べました。ほんとに美味しいです！

今週、県費留学生の北川瞳さんと一緒に東京に行くつもりです。楽しみにしています！上野や渋谷や東京タワー、東京スカイツリーに行きたいです。ディズニーランドとディズニーシーにも行きたいです。楽しそうです。そしてアルゼンチンの友達と一緒に富士山に登るつもりです。日本に来た時に空港で会いました。彼も留学生です。名古屋に住んでいます。

京都と倉敷に行く予定ですけれども、まだ分かりません。夏休みはとても楽しかったです！

南加福岡県人会  
松井 エリック 武士

福岡工業大学短期大学 ビジネス情報学科

## この夏のこと

私は夏の間、忙しくしていました。まず、7月には県費留学生の多くの誕生日がありました。寺本英樹くんの誕生日は7月14日でした。吉開順一くんは17日。高階ジュリアノくんは21日。その間、私たちは海外福岡県人会扱い手育成招へい事業に参加していました。我々はそれらを日中にお祝いすることにしました！事業が終わった後、我々は天神の近くのバーガーのお店で祝いました。順一君のお勧めの場所です。事業が終わった後、我々は天神近くのハンバーガーのお店でちゃんと祝いました。場所の名前はブルックリンパークです。オーナーは私と同じようにカリフォルニアから来た人です。そこでは、カスタムでき、肉や材料など自分の好きなバーガーを注文できます。本当においしかったです。残念ながら、私の知っている福岡地域では非常に良いハンバーガー屋は多くはありません。モスバーガーとマクドナルドのような場所がありますが、あまり好みではありません。

最近では、我々はまた、県費留学生のイネスさんの誕生日を祝いました。彼女の誕生日は8月27日です。彼女は他のみんなと一緒に出かけていましたが、モニカさん、英樹くんと私はコストコに行きました。我々はそこに寮母の後藤さんに連れていってもらいました。通常は、バスで35分かかります。しかし、車では15分で行くことができます。我々はあまりにも多い量を、買いました。キノコ、チャックロースト、モツアレラチーズ、ピーマン、ジャガイモ、トウモロコシ、ピザなどです。英樹くんと私は寮の外でバーベキューの準備をしてすべてを焼きました。誰もが非常に満足していました。特に英樹くんと私2人ですべてを焼いたので皆に満足してもらいました。

料理といえば、私は料理の練習に多くの時間を費やしました。私作ってみたかったものすべてを調理してみました。カレー、ハンバーグ、ステーキ、トンカツ、スペゲティ、おにぎり、およびタコスです。その後、いくつかのおかず、焼き揚げとゆでたジャガイモ、プロッコリー、サラダ、ピーマン、アスパラガス、米、トマトなどを作りました。どうやら日本で子どもたちはピーマンが嫌いです。実際には、「エンサイド・アウト」映画の中で（日本語タイトル：エンサイド・ヘッド）プロッコリーのシーンが、日本語版ではピーマンに替わっています。私は異なるソースやスパイスも作ってみました。

それ以外はかなり静かに過ごしています。他のみんなは、東京のような場所に行っています。私は別のイベントや、日本で起こっているニュースの研究を寮でしていました。例えば、私は非常にコミケに没頭していました。コミケはコミックマーケットの略です。それは準備会が主催する世界最大規模の同人誌即売会です。東京ビッグサイトは、半年ごとにファンによって作られた漫画を購入し、販売することで、誰もが満たされています。この会議では、3日間にわたって出席者が55万人以上ありました！私は新しいアニメをたくさん見てきました。それからより多くの日本語を勉強しようとしていますが、困難であったのを認めます。スラングと専門用語だしが多く、話すスピードはとても速くなります。この季節の私のお気に入りは「干物妹！うまるちゃん」です。彼女は兄と住んでいる高校生の女の子です。学校では、彼女

は理想的な学生のようにふるまいますが、彼女は家に帰ると、ゲームとジャンクフードを好みます。

私はより多くの事をしたいと思っていますが、残念ながらあまりにも暑くて雨が多くて中断しています。それらの天候は本当に人の気分に影響を与えます。

これで夏のシーズンの私のレポートを完了します。私は次のレポートテーマである将来の出来事について書くことを楽しみにしています。

南加福岡県人会

プリビ エミリー ジヨン

九州大学大学院 人間環境学府

### この夏のこと

夏休みより好きな事はあまり思いつきません。8月5日に久留米花火大会に行きました。忘れられない日でした。朝早く起きてみんなと県費留学生の翔君の農業研究室に行きました。とても大変そうです！家族会の人たちと八女に行って、とても美味しい八女お茶を堪能しました。日本のお茶、美味しいですね～。お昼に県費留学生の女の子たちとゆかた浴衣に着替えて、久留米の花火大会に行きました。さゆりちゃん、ひとみちゃん、イネスちゃん、みんなゆかた浴衣がとても似合います！みんなとてもきれいでした。川辺に座って、おいしいご飯を食べながら、みんなとたくさん話して、笑って、いい思い出を作りました。太陽が沈むのを見ながら、私は周りを見回しました。とても幸せでした。今年、福岡に来て沢山の人たちと会って、いろいろな場所を見れて、とても嬉しいです。今の時期にここよりもっとしたい場所はありません。日本は本当に大好きです。花火大会は初めから最後まで、感激していました。アメリカで7月4日のインデペンデンスデイに花火を毎年見ますが、この花火はアメリカの100倍すごかったです。ずっとみんなは“わ、わっ、わーーー！！！”と騒ぎました。とても楽しい日でした。

ラグビーのゲームも初めて見に行きました。アメリカンフットボールを見るのは大好きなので、ラグビーはアメリカンフットボールとたくさん似ているものがありました。けれど、ラグビーはユニフォームの下に何もパディングを着ていません。タックルするときはとても痛そうでした！ゲームはすごく面白かったです。また見に行きたいです！

一週間東京にも行きました。東京は本当に面白いところです。何回行ってもたくさんやることはあります。今回はアメリカからの友達、クリスくんが昨年東京に引っ越ししたので、彼が東京のいろいろな場所に連れていってくれました。週末にサマーソニックと言うフェスティバルに行きました。海の横や千葉マリーンスタジアムにコンサートを見に行きました。たくさんの有名なアメリカ・日本のバンドが来ました。とても楽しかったです。次の日にウゴカスと言う夏だけの親水公園に行きました。その朝は大雨でしたが、とても行きたいイベントでした。お昼についたとき、雨が止んで、だれもお客様はいませんでした。全部の乗り物を何回も乗る事が出来ました。ウォータースライドは2列あって、クリス君とレースしました。立つのが早すぎて、落ちて、腕から落ちました。今でも腕は紫と緑色のあざがあります。ウゴカスでジップライン、ロッククライミング、ロープコース、といろいろ運動ができました。

イネスちゃんの誕生日は8月でした。お誕生日に、サプライズをして寮の前でバーベキューをしました。アメリカンステーキや、焼きおにぎりや、ブラジルスタイルシナモン焼きパイナップルを食べました。とてもたのしかったです。

9月に私の4人の友達がアメリカから来ました。初めて日本に来て、私はちょっと緊張していました。福岡についていたとき、ソフトバンクホークスの野球ゲームに行きました。日本の野球ゲームはアメリカより何倍も楽しいです。応援しながら、風船をとばしたり、みんなとてもうれしくて、いい思い出をたくさん作りました。次の日に糸島に行って食べ放題の焼き肉を食べたり、海でたくさん泳ぎました。私も友達もみんな福岡は面白くて、大好きなところです。